

令和7年度 健康福祉部予算（案）の概要



目次

I 予算の全体像

- 1 予算編成の基本的な考え方 1
- 2 予算の状況 2

II 安心と豊かさを実感できる県づくりの 推進関連 重点新規・拡充事業 3

III 主要事業（物価高対策） 23

別冊

IV 主要事業（やまぐち未来維新プラン） 1

- 1 結婚、妊娠・出産、子育て応援 7
- 2 豊かで利便性に優れた暮らしづくりの推進 44
- 3 誰もがいきいきと輝く地域社会の実現 45
- 4 安心を支える医療と介護の充実・強化 57
- 5 生涯を通じた健康づくりの推進 85
- 6 災害に強い県づくりの推進 94
- 7 暮らしの安心・安全確保 95
- 8 時代を勝ち抜く産業力強化 96

V 社会福祉施設の整備・充実 97

VI 所属別主要事業 98

VII 健康福祉カレンダー 113

I 予算の全体像

1 予算編成の基本的な考え方

令和7年度山口県予算は、「安心と豊かさを実感できる県づくりの推進」、「新たな行財政改革の着実な推進」、「国の経済対策に呼応した物価高等への対応」の3つを柱として編成しています。

こうした編成方針の下、健康福祉部では、安心と豊かさを実感できる県づくりに向け、社会全体で結婚の希望を叶える気運醸成の取組や、妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援、社会全体で子育てを応援する取組、児童虐待、主体的な健康づくり、人手不足が深刻化する医療・福祉分野の人材の確保など、喫緊の課題に取り組んでいきます。

また、「やまぐち未来維新プラン」に掲げるその他の関係施策についても、実効性を高めながら着実に成果につなげていくことにより、「県民誰もが、山口ならではの豊かさや幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる『安心で希望と活力に満ちた山口県』」の基盤の構築を推進していきます。

やまぐち未来維新プランに掲げる施策の推進

○結婚、妊娠・出産、子育て応援

- ◇社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実
- ◇妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実
- ◇「みんなで子育て応援山口県」の推進
- ◇困難を有する子どもへの支援の充実

○豊かで利便性に優れた暮らしづくりの推進

- ◇豊かさと幸せを実感できるデジタル社会の実現

○誰もがいきいきと輝く地域社会の実現

- ◇高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現

○安心を支える医療と介護の充実・強化

- ◇医療提供体制の充実・強化
- ◇介護提供体制の充実

○生涯を通じた健康づくりの推進

- ◇県民の主体的な健康づくりの推進
- ◇県民の健康づくりを支援する環境づくり

○災害に強い県づくりの推進

- ◇防災・危機管理対策の強化

○暮らしの安心・安全確保

- ◇地域に密着した安全・安心活動の推進

○時代を勝ち抜く産業力強化

- ◇強みを伸ばす産業基盤の整備（医薬品産業の振興）



一般会計

区分	令和7年度		令和6年度		対前年度比 (A)/(B)
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比	
健康福祉部計	128,008,375	100.0	123,805,775	100.0	103.4
民生費	107,366,254	83.9	103,021,008	83.2	104.2
衛生費	20,642,121	16.1	20,784,767	16.8	99.3

特別会計

区分	令和7年度	令和6年度	対前年度比 (A)/(B)
	当初予算額(A)	当初予算額(B)	
母子父子寡婦福祉資金特別会計	88,563	51,549	171.8
地方独立行政法人山口県立病院機構特別会計	3,397,691	1,648,503	206.1
国民健康保険特別会計	132,188,618	137,959,944	95.8

Ⅱ 安心と豊かさを実感できる県づくりの推進関連 重点新規・拡充事業

結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

☑ あなたの希望を叶える結婚応援事業

妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

☑ 母子保健の充実によるウェルビーイング向上事業

☑ 産科医療機関確保事業

「みんなで子育て応援山口県」の推進

☑ 休み方改革・ライフデザイン推進ファンド事業

☑ 保育の担い手全力サポート事業

☑ 合格応援！保育士試験対策重点支援事業

☑ 医療的ケア児安心子育て推進事業

困難を有する子どもへの支援の充実

☑ 親子関係再構築支援体制整備事業

☑ こどもまんなか育成支援活動プラットフォーム形成事業

誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト

高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現

☑ ブレイクスルー！障害者アート躍進事業

☑ 中山間地域における見守り体制のDX化推進事業

安心を支える医療と介護の充実・強化プロジェクト

医療提供体制の充実・強化

☑ 県立病院施設整備関連事業

☑ 感染症情報発信・周知啓発推進事業

☑ 医師派遣体制確保重点支援事業

介護提供体制の充実

☑ 介護生産性向上推進総合事業

生涯を通じた健康づくり推進プロジェクト

県民の主体的な健康づくりの推進

☑ COPD対策推進事業

☑ 脳卒中・心臓病等総合支援事業

☑ 健口スマイル運動・口腔保健推進事業

災害に強い県づくり推進プロジェクト

防災・危機管理対策の強化

☑ 災害派遣精神医療チーム体制整備事業

◆社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

拡 あなたの希望を叶える結婚応援事業 令和7年度予算額：103,000千円

事業のポイント

少子化の主な要因である未婚化・晩婚化の解消を進めるため、やまぐち結婚応援センター「出逢いませ山口」を核とした結婚を後押しする取組の充実や出会いの場の拡大を図り、若い世代等の結婚の希望を叶える環境づくりを推進。

事業内容

やまぐち結婚応援センターの支援充実

- ・VTuberを活用したセンターのPR強化
- ・会員増に向けた会費の無料化
- ・マッチングシステムの機能強化

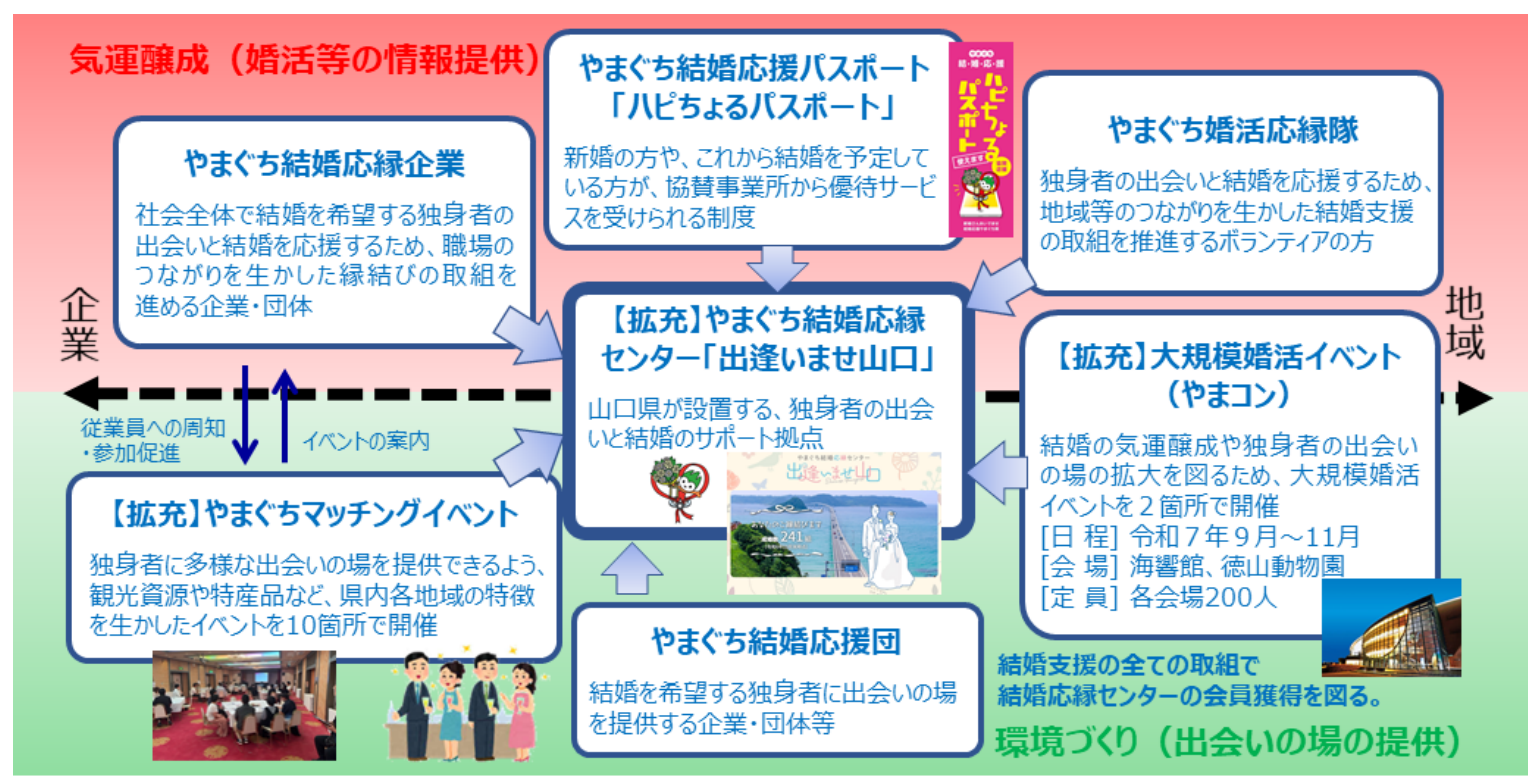
大規模婚活イベントの開催

[日程] 令和7年9月～11月
 [会場] 市立しものせき水族館「海響館」
 周南市徳山動物園
 [定員] 各会場200人（男女各100人）

やまぐちマッチングイベントの開催

観光資源や特産品など、県内各地域の特徴を生かしたマッチングイベントを10箇所で開催

事業イメージ



◆妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

新 母子保健の充実によるウェルビーイング向上事業

令和7年度予算額：24,000千円

事業のポイント

産後ケア事業の充実により、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援するとともに、若い世代が、早い時期から将来のライフプランを考えて日々の生活や健康と向き合えるようサポートすることで、子どもや子育て世帯のウェルビーイング向上を推進。

事業内容

新 ほっとひといき宿泊施設活用産後ケア事業

県内宿泊施設を活用した全県的な産後ケア提供体制を構築し、良質な産後ケアを提供することで、産後の母親の心身を癒し、出産・育児に対し幸福を感じるとともに、前向きな考えを持つことができるよう支援

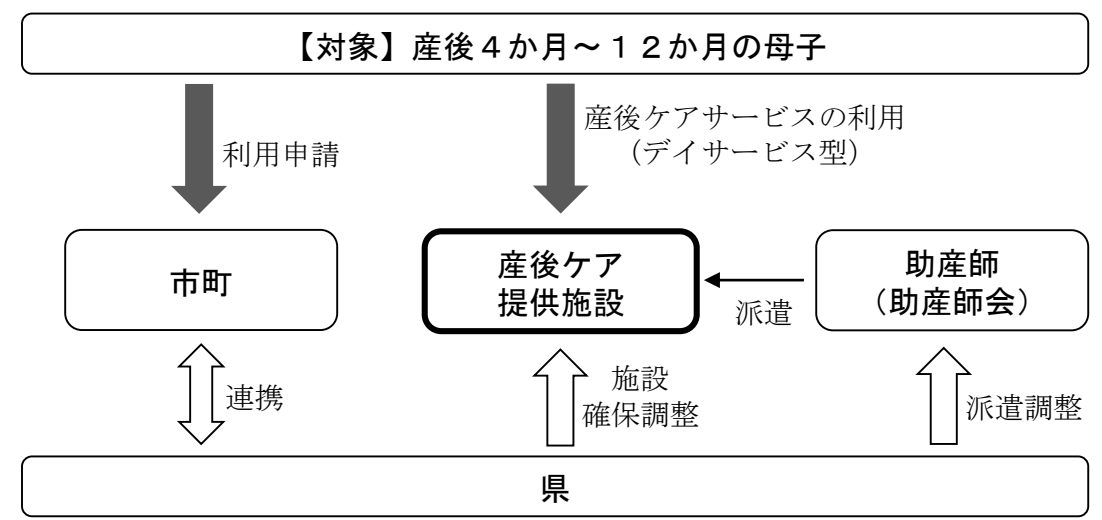
新 プレコンセプションケア推進事業

- ・ SNSを活用した情報発信
SNSを活用し、学生を対象に、プレコンセプションケアを題材としたマンガを定期的に配信
- ・ 学校教育等におけるプレコンセプションケアの推進
学校等におけるプレコンセプションケア出前講座の実施に対する支援

※プレコンセプションケア…早い時期から性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、将来のライフプランを考えて健康管理を行うよう促すこと。

事業イメージ

(ほっとひといき宿泊施設活用産後ケア事業)



◆妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

新

産科医療機関確保事業

令和7年度予算額：30,412千円

事業のポイント

身近な地域で安心して出産できる環境を確保するため、正常分娩から中リスク分娩まで幅広く妊婦を受け入れている産科医療機関に対して重点的な支援を実施。

事業内容

- 地域に不可欠となっている産科医療機関に対して、分娩取扱の継続に向けた支援を実施

[実施主体]

市町（県からの間接補助）

[支援内容]

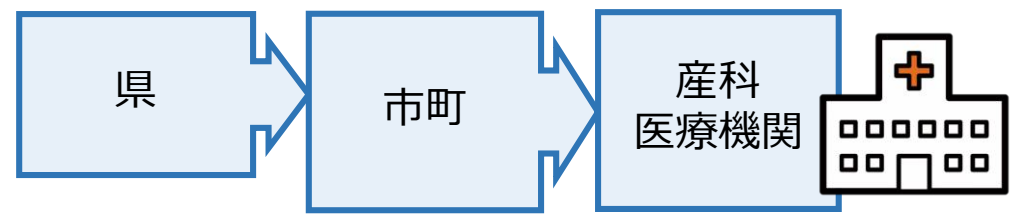
産科医療機関の分娩に係る運営経費への補助

[負担割合]

国1/3、県1/3、市町1/3

事業イメージ

- 産科医療機関への支援



- ◎ 身近な地域で安心して出産できる環境の確保



◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

新 休み方改革・ライフデザイン推進ファンド事業

令和7年度予算額：5,000千円

事業のポイント

子育てや子どもを持つことの楽しさや素晴らしさを身近に感じる機会を創出するため、企業からの寄付金を活用し、「こどもや子育てにやさしい休み方改革」を推進するとともに、若い世代のライフデザイン構築を支援。

事業内容

新 休み方改革推進特別枠

休み方改革に関連した、親子参加型のイベントや子育て支援の講演会・相談会等に係る経費を助成
〔助成額〕 20万円以内×12団体程度

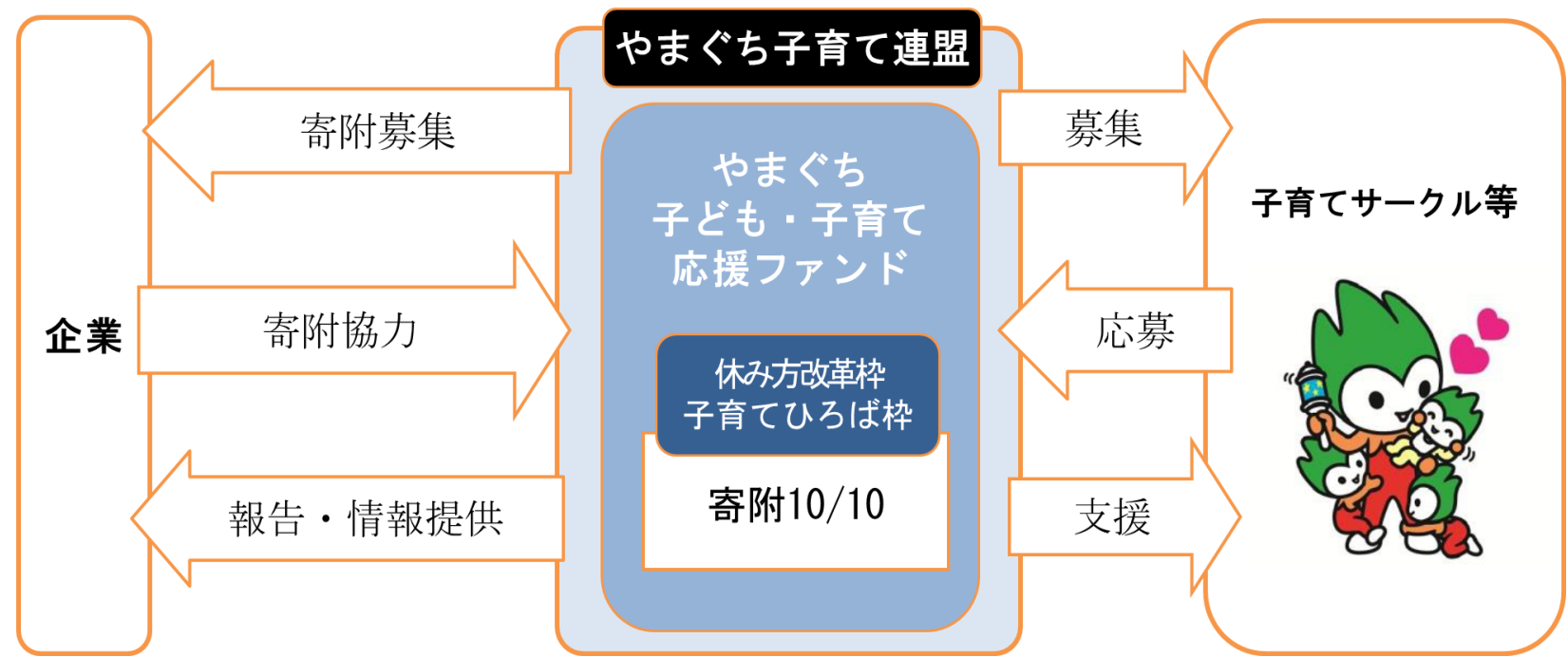
新 学校内子育てひろば特別枠

学校内子育てひろばを新規又は拡充して開催する際の経費を助成
〔助成額〕 20万円以内×12団体程度

〈関連事業〉

やまぐち子ども・子育て応援ファンド事業

事業イメージ



◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

拡 保育の担い手全力サポート事業

令和7年度予算額：153,379千円

事業のポイント

保育士の確保及び定着を図るため、修学資金貸付事業に、新たに県内養成施設への入学を希望する高校3年生を対象とした内定制度を導入し、安心して受験に臨むことができる環境を整備。

事業内容

㊦ 県内向け保育士修学資金貸付事業

県内養成施設の学生に対して返還免除要件のある無利子貸付を実施

- ・ 高校生向け内定制度の導入
- ・ 貸付枠の拡充（県内向け新規50人→70人）

○ 県外向け保育士修学資金貸付事業

県外養成施設の学生に対して返還免除要件のある無利子貸付を実施

新 就職準備金だけの貸付の創設（最終学年時）

区分	県内養成施設	県外養成施設
貸付件数	120人 (新規70人、継続50人) ※R8以降は新規60人	60人 (新規・継続各30人)
	就職準備金だけの貸付10人(最終学年時)	
対象経費	修学資金：月額5万円以内 入学・就職準備金：各20万円以内	
貸付期間	2年間を限度	
利息	無利子	
返還免除要件	県内の保育所等で保育士として原則5年間従事	

◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

新 合格応援！保育士試験対策重点支援事業

令和7年度予算額：8,000千円

事業のポイント

保育人材の確保及び保育の質の向上を図るため、保育士試験により保育士資格の取得を目指す者に対し、試験対策に係る支援を実施。

事業内容

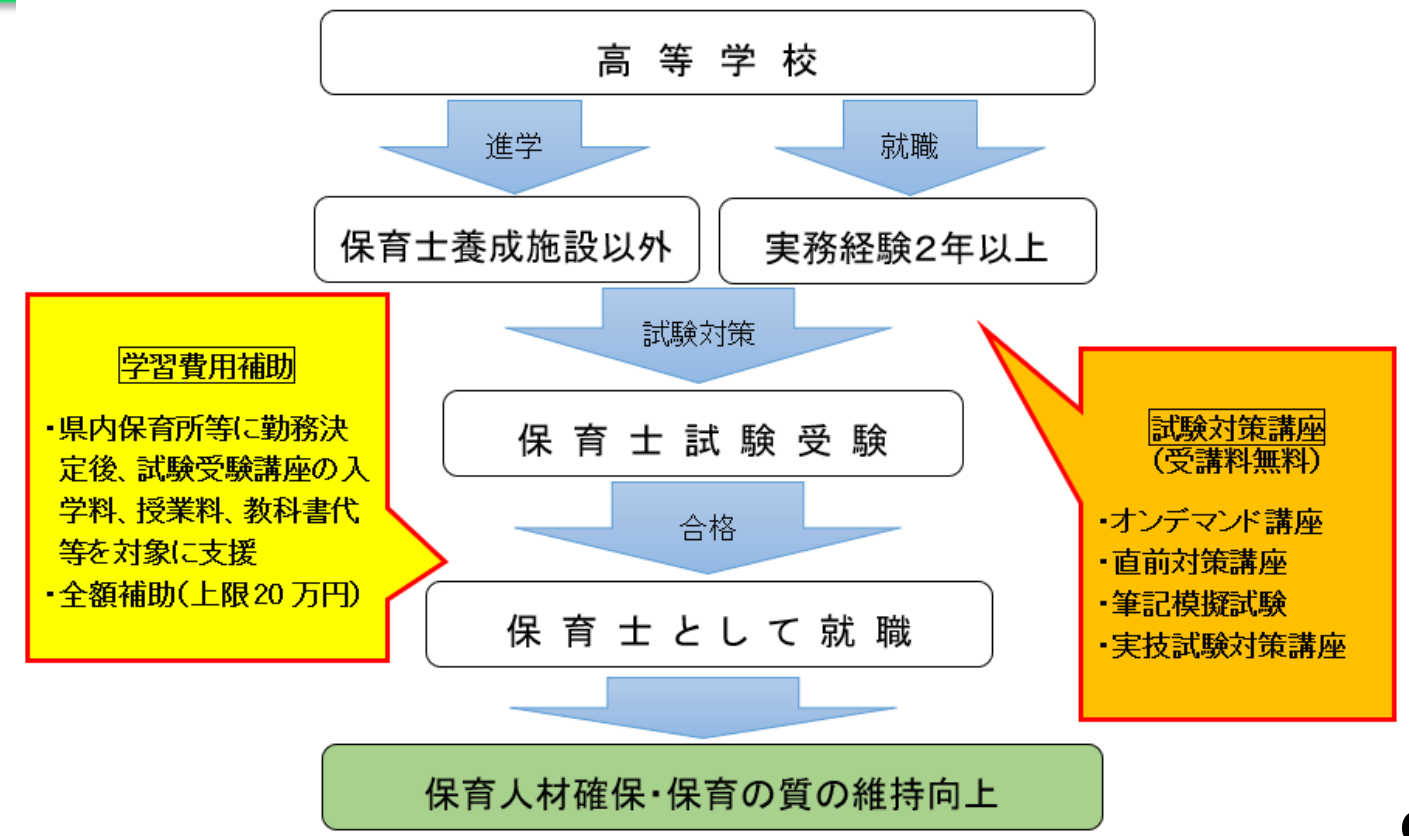
新 受験対策学習費用補助事業

- ・保育士試験により保育士資格を取得し、県内保育所等で保育士として勤務することが決定した者に、試験受験のために要した学習費用を補助
[補助率] 10/10 (上限20万円)

新 保育士試験対策講座事業

- ・保育士試験合格後に県内で保育士として勤務する意向のある者を対象に、保育士試験対策講座を実施
➤受講料無料

事業イメージ



◆「みんなで子育て応援山口県」の推進

新 医療的ケア児安心子育て推進事業

令和7年度予算額：30,435千円

事業のポイント

医療的ケア児が健やかに成長し、養育する家族が安心して子育てできるように、医療的ケア児を受け入れる障害児通所支援事業所を開設・拡充する法人に対し、必要な看護職員配置や設備整備・備品購入等に要する費用を補助。

事業内容

[対象経費]

医療的ケア児の新たな受入れ又は受入定員の拡大に必要な看護職員配置や設備整備・備品購入等に要する費用

[補助率]

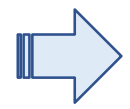
- ・看護職員配置：定額補助
- ・施設整備等：県3/4、事業者1/4

[補助上限]

10,145千円（1法人あたり）

事業イメージ

県



- 開設・拡充支援
- ・看護職員配置
 - ・設備整備
 - ・備品購入等費用



家族が安心して子育てし、医療的ケア児が健やかに成長できる環境

◆困難を有する子どもへの支援の充実

新 親子関係再構築支援体制整備事業

令和7年度予算額：40,000千円

事業のポイント

虐待をはじめとする養育上の問題や課題に直面している親子に対して、親子関係の修復や再構築に向けた専門的な支援を関係機関と連携して実施。

事業内容

新 親子関係再構築支援員の配置

児童相談所に「親子関係再構築支援員」を配置

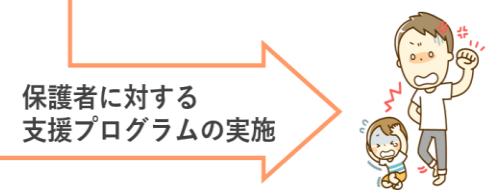
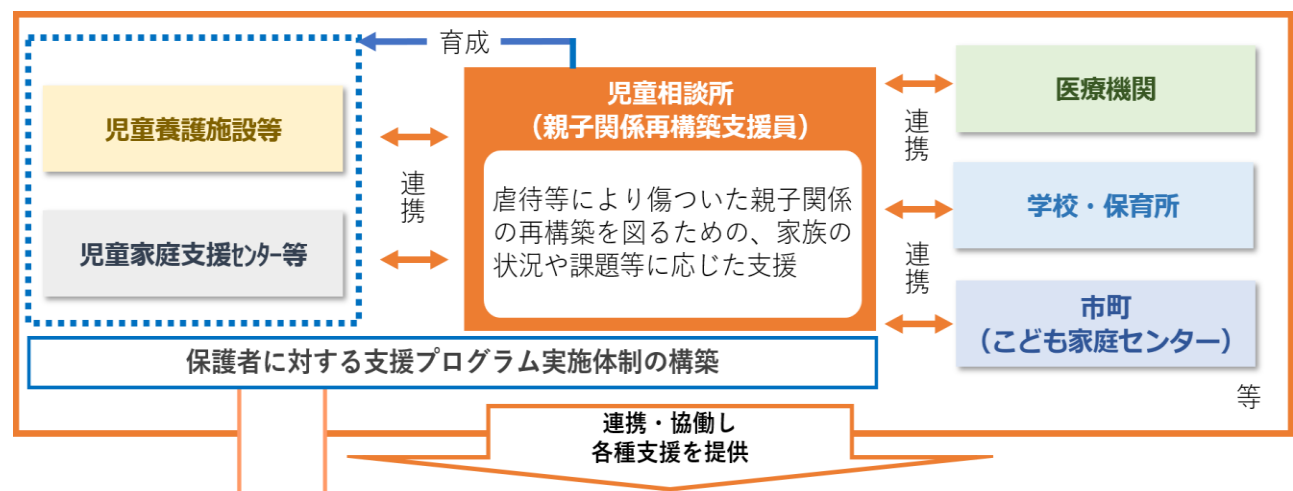
新 支援プログラムの実施

児童相談所において、より効果的な親子交流を行うことができるよう、保護者及び子どもの多様なニーズや課題に応じた支援プログラムを実施

新 第三者機関による支援体制の強化

児童養護施設や児童家庭支援センター等の児童相談所以外の第三者機関が、保護者に対する支援プログラム等を実施できる体制を強化

事業イメージ



◆困難を有する子どもへの支援の充実

新 こどもまんなか育成支援活動プラットフォーム形成事業 令和7年度予算額：13,000千円

事業のポイント

全ての子ども・若者が安全で安心して過ごせる居場所を持ちながら、幸せに心豊かに成長していけるよう、教育や福祉などの子育て支援機関による連携基盤を形成し、子ども一人ひとりのニーズに対応した多様な体験機会を創出。

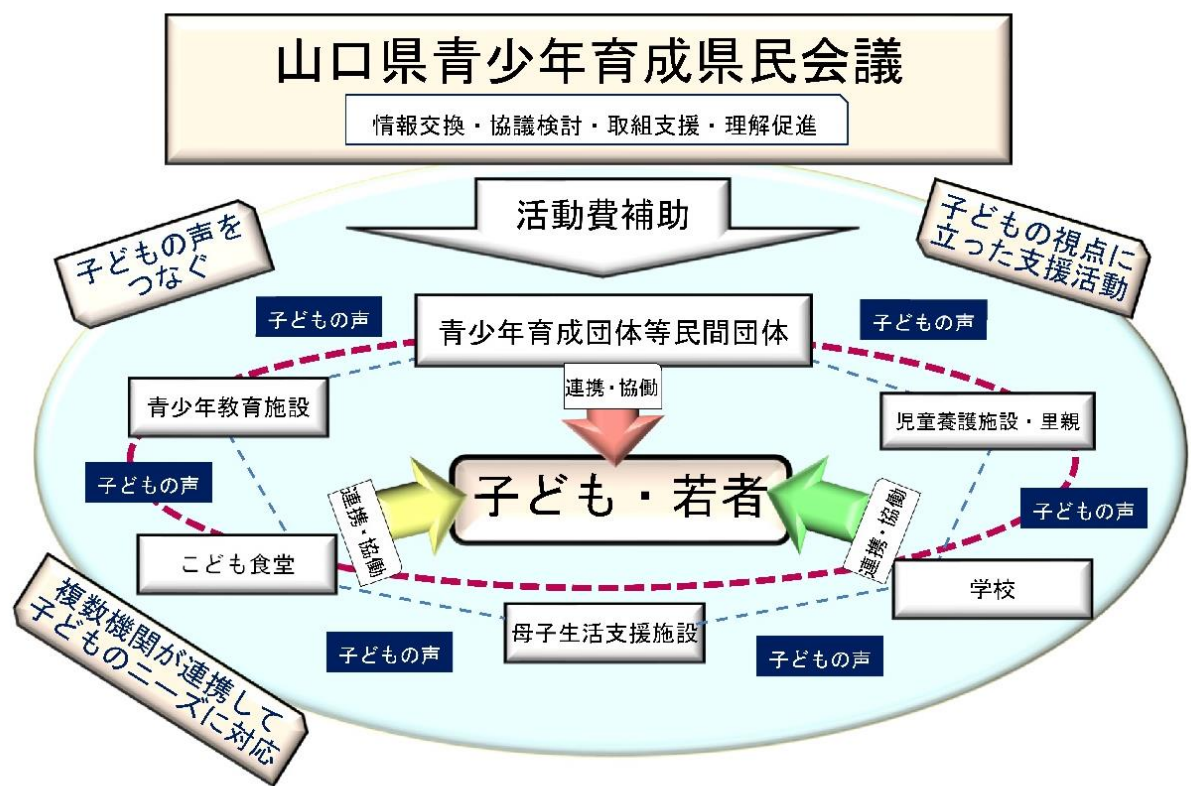
事業内容

新 子育て支援機関による連携プラットフォームの形成
子ども一人ひとりのニーズに対応した支援活動の実践に関する協議・検討を実施

新 困難を有する子ども・若者など全ての子どもたちへの多様な体験機会の提供に向けた取組支援
青少年育成団体等民間団体の支援活動に対する補助
〔助成額〕 上限50万円 〔支援団体数〕 15団体程度

新 支援活動事例集の作成、理解促進セミナーの開催
・支援活動等の事例集を作成し県内に情報発信
・理解促進セミナーの開催

事業イメージ



◆高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現

新 ブレイクスルー！ 障害者アート躍進事業

令和7年度予算額：9,000千円

事業のポイント

障害者の文化芸術活動を通じたさらなる社会参加と自立の促進を図るため、障害者芸術文化活動支援センターの設置を行い、支援の枠組みを整備することにより、障害者の文化芸術活動の普及を推進。

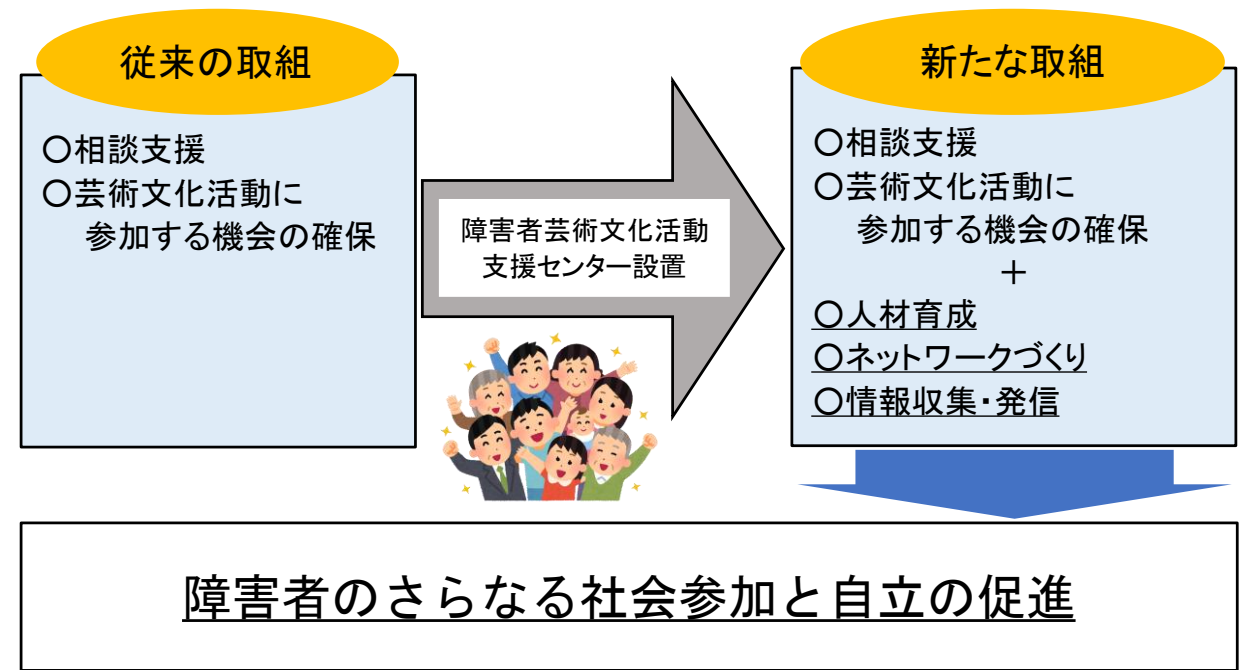
事業内容

新 障害者芸術文化活動支援センターの設置

障害者芸術文化活動支援センター設置により、地域における障害者の文化芸術活動を推進

- ・県内における相談支援
- ・芸術文化活動を支援する人材の育成等
- ・関係者のネットワークづくり
- ・芸術文化活動（鑑賞・創造・発表等）に参加する機会の確保
- ・情報収集・発信

事業イメージ



◆高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現

新 中山間地域における見守り体制のDX化推進事業

令和7年度予算額：8,000千円

事業のポイント

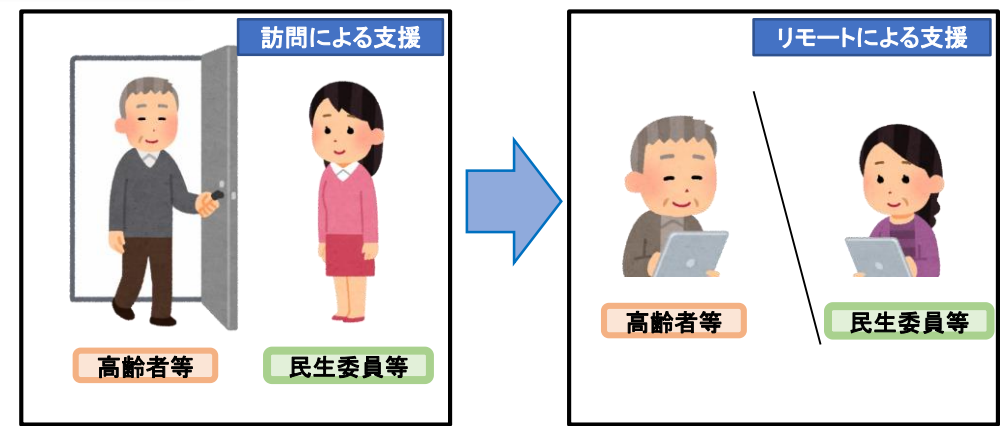
人口減少や高齢化が著しく進む中山間地域において、住民に対する適切な福祉サービスの提供を図るため、デジタル技術を活用した訪問活動・業務のリモート実施等による新たな福祉活動モデルを実証。

事業内容

新 デジタル技術を活用した訪問活動・業務のリモート実施等による新たな福祉活動モデルの実証

デジタル技術を活用し、民生委員等の活動の一部をリモート実施に転換するなど、従来の訪問型との比較や効率性向上についての検証を行い、新たな福祉活動モデルを創出

事業イメージ



訪問により行っていた見守り等の活動の一部をリモート化

地域福祉における支援者の業務負担軽減

持続可能な福祉活動体制の構築

◆医療提供体制の充実・強化

拡 県立病院施設整備関連事業

令和7年度予算額：1,437,417千円

事業のポイント

県立総合医療センターの機能強化に向け、令和6年度に策定する施設整備基本計画に基づき、病院用地の整備と病院施設の設計を実施。

事業内容

㊦ 病院用地の取得、造成設計

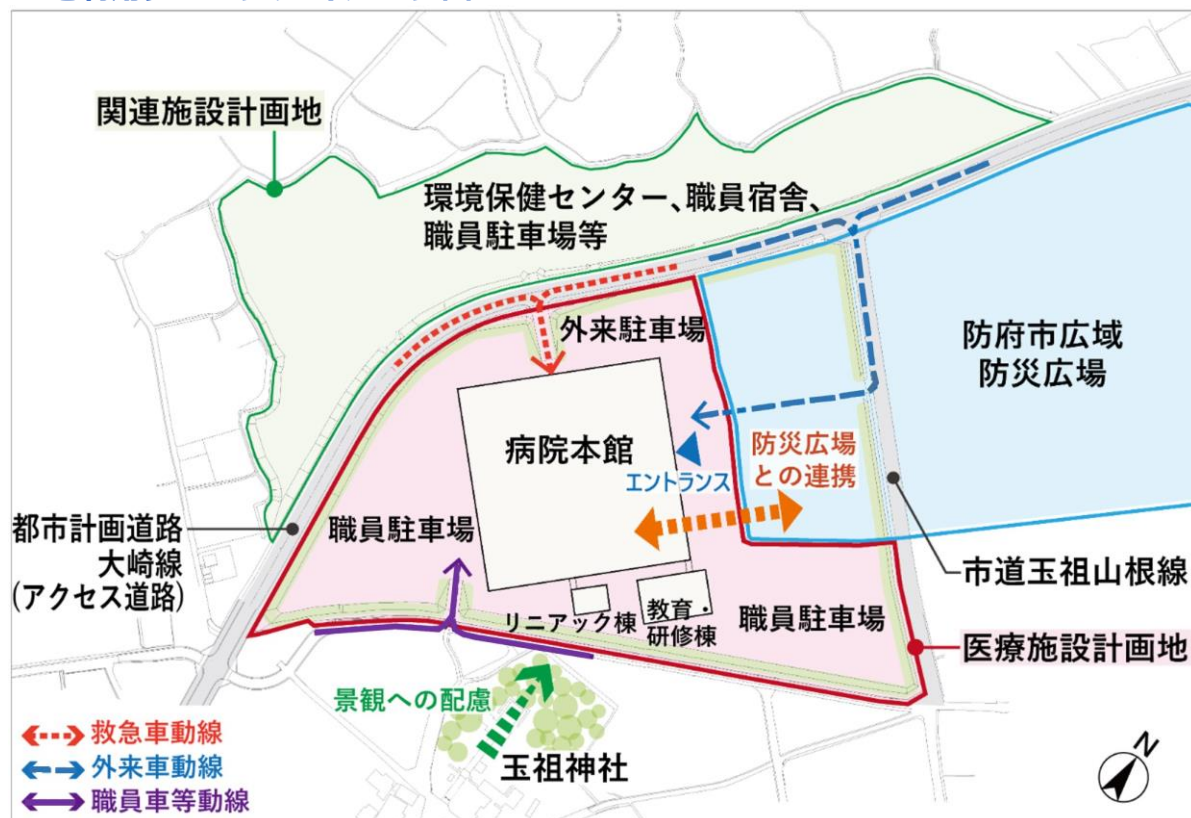
○ 病院施設の設計



県立総合医療センター外観



土地利用ゾーニング イメージ図



◆医療提供体制の充実・強化

新 感染症情報発信・周知啓発推進事業

令和7年度予算額：6,036千円

事業のポイント

社会環境の変化など現下の感染症を取り巻く課題に対応し、県民の感染症に対するリテラシーの向上と危機管理意識の醸成のため、平時から感染症についての正しい知識や情報を効果的・戦略的に発信。

事業内容


新 現下の感染動向に基づく正しい情報の発信等

現下の感染動向や県民意識等を踏まえ、注意すべき感染症の正しい知識や情報が、啓発対象層にピンポイントに届くよう、外部専門家の知見も活用したSNS動画の配信など、効果的・戦略的な啓発を実施

新 乳幼児・高齢者・在留外国人など、特別な配慮が必要な方への注意喚起

感染時に重症化する恐れのある乳幼児や高齢者など、特別な配慮が必要な方を対象に、対面機会等を通じたリーフレットによる効果的な啓発を実施

事業イメージ



情報媒体の多様化等を背景に、感染症に係る様々な情報が氾濫し、偽・誤情報も流布



Web動画を通じた啓発

重層的かつ戦略的な啓発の実施

対面機会等を通じたリーフレットによる啓発



県民一人ひとりの感染症に関するリテラシー向上と危機管理意識を醸成

◆医療提供体制の充実・強化

新 医師派遣体制確保重点支援事業

令和7年度予算額：81,000千円

事業のポイント

地域医療提供体制の確保を図りながら、医師の働き方改革を推進するため、長時間労働医師が所属する医療機関に対する医師派遣や、多領域の研修を行う専門研修基幹施設等の勤務環境改善の取組を支援。

事業内容

新 地域医療勤務環境改善体制整備特別事業

医師の教育研修を担い、勤務医の労働時間が長時間に及ぶ医療機関に対し、勤務環境改善に向けた体制整備を支援

新 勤務環境改善医師派遣等推進事業

勤務医の労働時間が長時間に及ぶ医療機関へ医師派遣を行う医療機関を支援

事業イメージ



◆介護提供体制の充実

新 介護生産性向上推進総合事業 令和7年度予算額：688,214千円

事業のポイント

介護事業所が、将来にわたり持続可能で充実したサービスを提供できるよう、介護テクノロジー（ICT・ロボット）の活用と定着を通じた「介護現場の生産性向上」を推進。

事業内容

新 介護生産性向上総合相談センターの運営

生産性向上に関する様々な施策を一括して取り扱う総合相談センターを設置・運営

新 介護現場革新会議の開催

関係団体等と連携して、生産性向上を推進

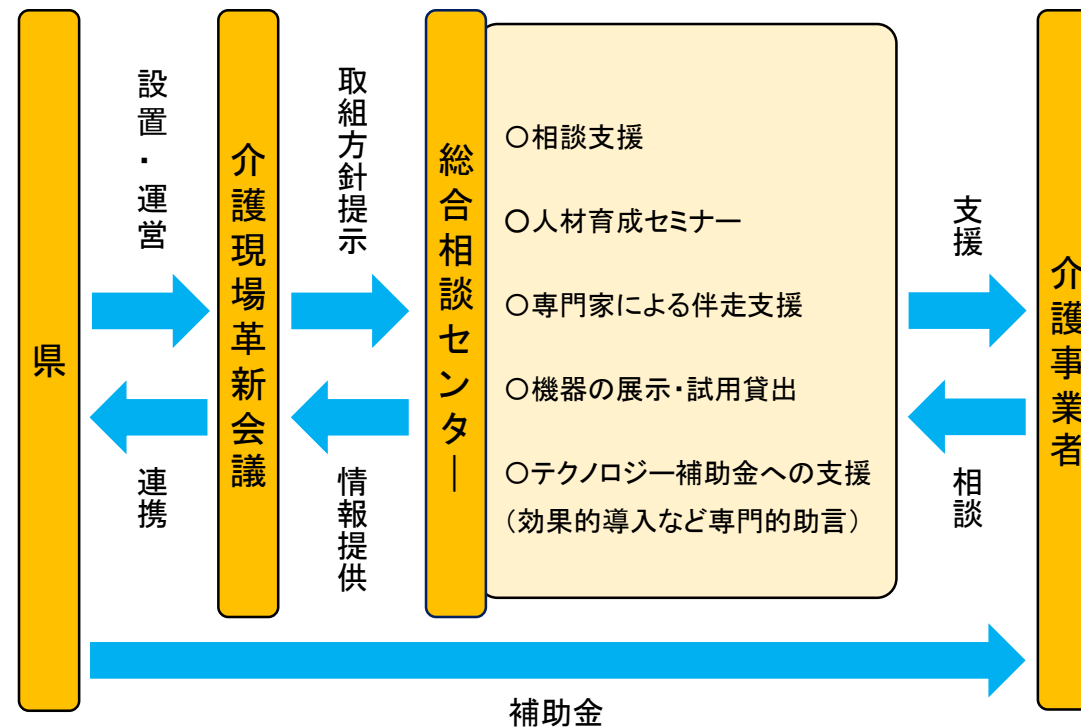
新 介護テクノロジー定着支援補助金

介護テクノロジー機器の導入・定着を支援

[補助率] 3/4

[補助上限] 1,000万円/事業所

事業イメージ



◆ 県民の主体的な健康づくりの推進

新 COPD対策推進事業 令和7年度予算額：8,500千円

事業のポイント

COPD（慢性閉塞性肺疾患）死亡率の減少や健康寿命延伸を目指し、医療、職域、学校等と連携した予防の推進や、潜在患者を早期に発見する啓発の促進、適切な治療を早期かつ継続的に受けられる診療連携体制を整備。

事業内容

新 COPD対策啓発促進事業

- ・ COPDの県民公開講座の開催
- ・ ホームページ・リーフレットの作成
- ・ イベントによる啓発（世界COPDデー等）

新 COPD診療連携体制整備事業

- ・ 健診を活用したスクリーニング
- ・ 医療従事者等へのCOPD対策研修会の開催

新 COPD対策基盤整備事業

- ・ 会議の開催(対策の検討・評価)
- ・ 受動喫煙防止の指導

事業イメージ

健康寿命の延伸、COPD死亡率の減少

COPDの発症予防、早期発見・早期治療介入、重症化予防に総合的に取り組む

COPD対策啓発促進事業

県民のCOPDの認知度向上を図り、COPDの予防や潜在患者の早期発見につなげるため、疾患や医療機関の情報提供、自己チェックできる質問票（COPD-PS）の普及など、ホームページやリーフレット、県民公開講座など様々な媒体を通じて啓発を促進する。

- ホームページ作成
- リーフレット作成
- 県民公開講座の開催
- イベントを通じた啓発（世界COPDデー等）

COPD診療連携体制整備事業

保険者や県医師会等と連携し、健診機関やかかりつけ医、専門医等による潜在的な患者の把握のためのスクリーニングや適切な治療介入、継続治療を行うフォロー体制を整備する。

- 健診を活用したスクリーニング・受診勧奨
- 医療従事者等への研修（医師向け、多職種連携）
- 医療機関リストの作成

COPD対策基盤整備事業

COPD対策を効果的に推進するための基盤を整備する。

- 会議の開催（対策の検討・評価）
- 受動喫煙防止の指導（健康増進法に基づく立入検査）

◆ 県民の主体的な健康づくりの推進

新 脳卒中・心臓病等総合支援事業

令和7年度予算額：5,174千円

事業のポイント

循環器病患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う「脳卒中・心臓病等総合支援センター」と連携し、循環器病対策に係る取組を総合的に推進。

事業内容

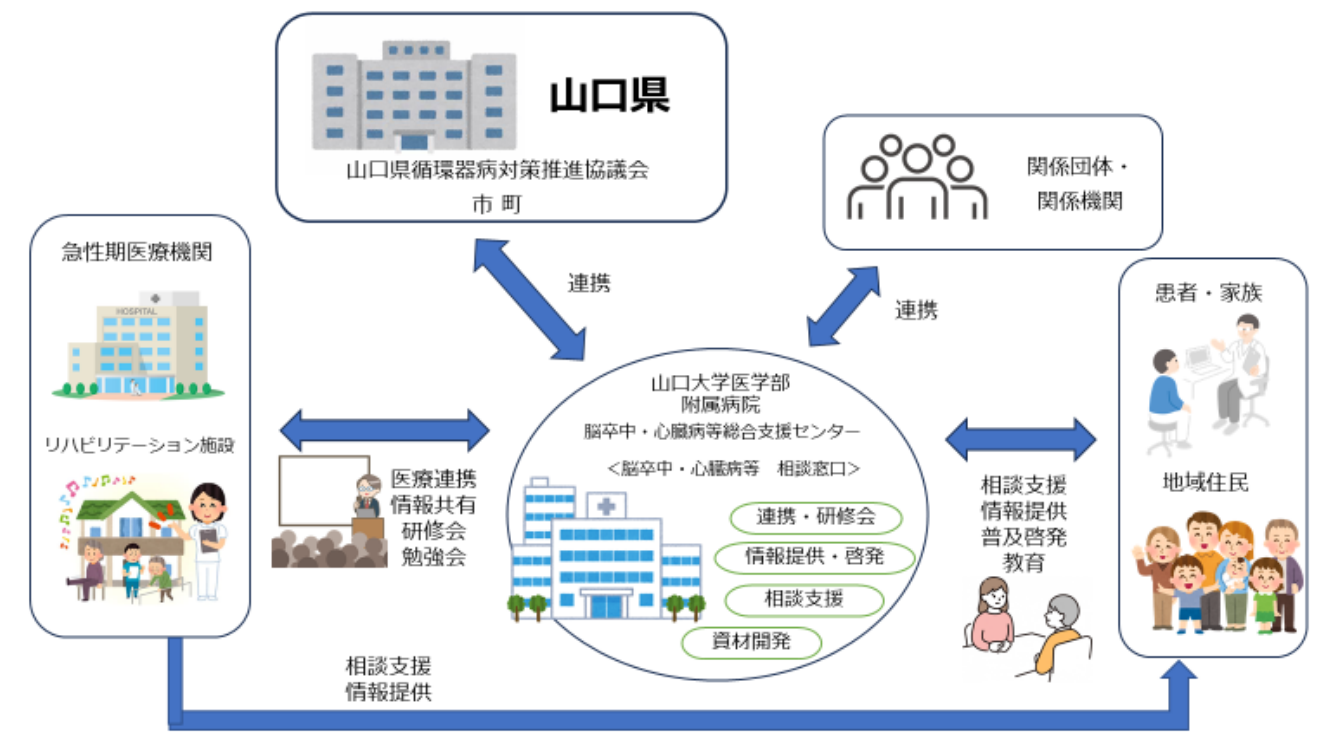
新 地域のかかりつけ医等を対象とした研修会・勉強会の開催

- ・地域の医療機関（診療所、薬局等）や健康診断を実施する企業の担当者、市町の特定健診・保健指導担当職員等に対して、循環器病に関する基本的な知識やリハビリ等の技能習得を目的とした研修会・勉強会を開催

新 専門職・一般向けの普及啓発の実施

- ・地域における緩和ケアやリハビリに係るマニュアルやガイドラインの作成、基幹的・全県的な普及啓発として県民フォーラムの開催

事業イメージ



◆ 県民の主体的な健康づくりの推進

拡 健口スマイル運動・口腔保健推進事業

令和7年度予算額：38,334千円

事業のポイント

本県独自の県民運動である「健口スマイル」運動の推進のため、引き続き官民連携で取組を進めるとともに、生涯を通じた歯科口腔保健施策の展開とインクルーシブな歯科口腔保健の実現に向けた取組を推進。

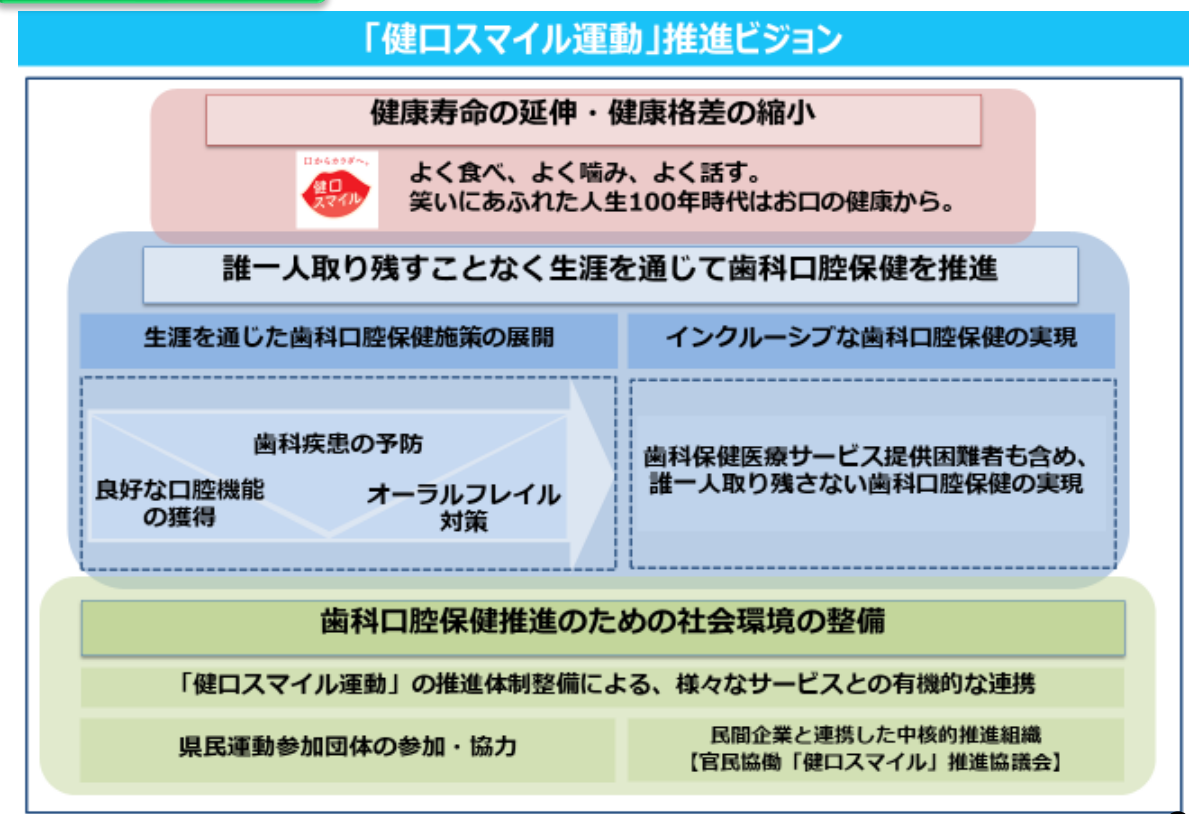
事業内容

○ **生涯を通じた歯科口腔保健施策の展開**
計画に定める各ライフステージごとの目標達成のため、モデル事業の知見も活かした歯科保健事業を実施

㊦ **インクルーシブな歯科口腔保健の実現**
・巡回型歯科保健医療提供体制整備事業（新規）
無歯科医地区・障害者施設・介護施設等における歯科検診・歯科保健指導の実施、山口県口腔保健センターの機能強化（ほか）

○ **健口スマイル運動運営事業**
県民大会の開催等の健口スマイル運動の運営

事業イメージ



◆防災・危機管理対策の強化

新 災害派遣精神医療チーム体制整備事業

令和7年度予算額：3,180千円

事業のポイント

大規模災害発生時に被災地域へ専門性の高い精神科医療及び精神保健活動の支援を行うため、災害派遣精神医療チーム（DPAT）の養成と養成後の質を確保するための訓練、研修等を実施。

事業内容

新 山口県DPAT研修

県内が被災した場合に精神科医療及び精神保健活動の支援を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT)の養成

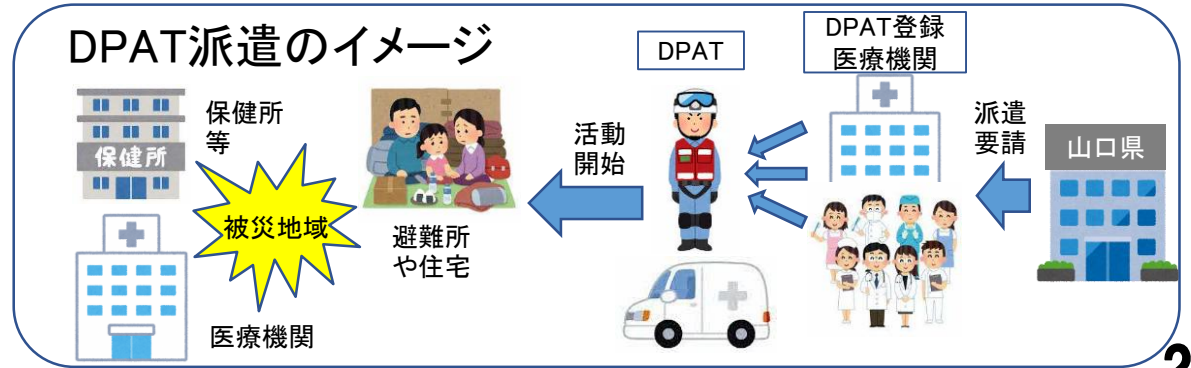
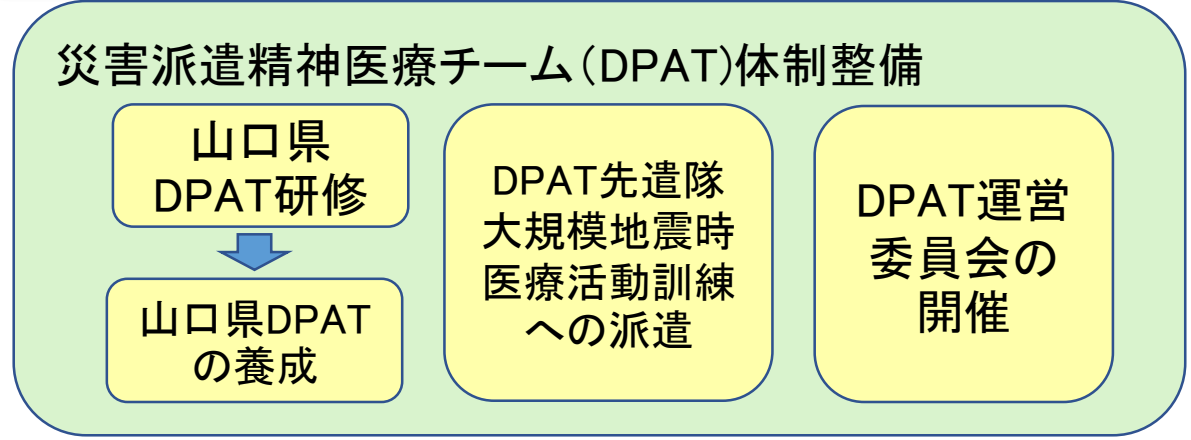
新 DPAT先遣隊大規模地震時医療活動訓練

大規模地震時医療活動に係る組織体制の機能と実効性の検証及び防災関係機関相互の協力の円滑化を図るため、国、地方公共団体等が連携して行う実動訓練へDPAT先遣隊を派遣

新 DPAT運営委員会

人材育成・確保、受援体制の整備、派遣体制の整備を平時から行うため、DPAT運営委員会を開催

事業イメージ



Ⅲ 主要事業（物価高対策）

物価高騰に係る医療機関、社会福祉施設等への支援

2,654,463千円

事業の趣旨

現下の物価高の中、医療機関や社会福祉施設等の負担軽減を図るため、物価高対策を実施します。

事業内容

<光熱費支援>

医療機関、社会福祉施設等において、質の高いサービス等が継続できるよう、光熱費高騰に対する支援金を支給

- ・医療機関等光熱費高騰対策支援事業（医務保険課）
- ・薬局光熱費高騰対策支援事業（薬務課）
- ・救護施設光熱費高騰対策支援事業（厚政課）
- ・介護施設等光熱費高騰対策支援事業（長寿社会課）
- ・障害者支援施設等光熱費高騰対策支援事業（障害者支援課）
- ・保育所等光熱費高騰対策支援事業（こども政策課）
- ・児童養護施設等光熱費高騰対策支援事業（こども家庭課）

<食材料費支援>

医療機関、介護施設等において、利用者への食事提供に影響が生じないように、食材料費の上昇分を支援

- ・医療機関食材料費高騰対策支援事業(2月補正)（医務保険課）
- ・介護施設等食材料費高騰対策支援事業（長寿社会課）
- ・障害者支援施設等食材料費高騰対策支援事業（障害者支援課）
- ・児童養護施設等食材料費高騰対策支援事業（こども家庭課）

<給食費等価格差支援>

私立認可保育所、私立幼保連携型認定こども園等において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った食事の提供が行われるよう、食材料費に係る増加経費を支援

- ・保育所副食費等物価高騰対策支援事業（こども政策課）